

ごじょうけみはたまつり  
「五條家御旗祭」

- 1 開催日：令和5年9月23日（土・祝）  
※毎年、秋分の日
- 2 時間：午前10時～午後3時
- 3 開催場所：八女市黒木町大淵 五條氏邸
- 4 観覧料：無料
- 5 交通アクセス：八女ICから車で約60分  
【臨時駐車場（無料）：「げんき館おおぶち」の東側グラウンド】
- 6 連絡先：八女市教育委員会 文化振興課 文化振興係  
☎0943-23-1982
- 7 概要：南北朝時代に五條家の始祖頼元は、征西大將軍<sup>かねなが</sup>懐良親王に従い九州に下向し、懐良親王、後には良成親王<sup>りょうせい</sup>の補佐役を務めました。五條家は、現在も八女市矢部村大杣に所在する良成親王の御墓を守り続けています。また、南北朝時代ゆかりの品々も大事に守られて来ました。

この御旗祭では、年に一度虫干しを兼ねて重要文化財に指定されている「五條家文書」および「八幡大菩薩旗（金鳥の御旗）」<sup>はちまんだいぼさつき きんう みはた</sup>等の貴重な資料を公開します。午前10時から頼元公の遺徳を偲ぶ「御旗祭」が開催され、行事終了後に資料が公開されます。その中には、後醍醐天皇<sup>りんじ</sup>の綸旨など南朝方の動向を物語る史料17巻（369通）があります。（雨天時は写真版での公開）

今年度より、令和元年以降中断していた一般公開を再開いたします。



御旗祭の様子